

FCAだより

2022年10月発行 vol.2

FCA活動報告

FCA(一般社団法人日本音楽作家団体協議会)は音楽作家の権利を擁護し社会的地位の向上を図るため、13の音楽作家団体が集まって活動する組織です。

2022年度第2回常任理事会を開催しました



9月16日、FCAは2022年度の第2回常任理事会をオンラインで開催しました。常任理事会はFCAの代表理事である会長と理事長、業務を分担して執行する5名の常任理事で構成され、FCAの諸活動について逐次、検討を行っています。当日の常任理事会では8月までに実施した事業の執行状況を確認したほか、12月に予定する第2回理事会の議案に関連して、定款細則会費に関する規程の見直し等について検討を行いました。

・上段左から、石原信一会長、高島じゅん子常任理事、奥慶一常任理事、山移高寛常任理事、大谷明裕常任理事、小六禮次郎理事長、エンドウ. 常任理事)
※前回のFCAだよりで高島常任理事のお名前の表記が誤っていました。訂正してお詫びします。

■FCAでは年内に以下の会議を予定します。

11月16日 第3回常任理事会、11月22日 第2回監事会、12月9日 第2回理事会

著作権対策委員会を開催しました

FCAでは著作権対策委員会を立ち上げて、著作者と制作者との間の適正な契約関係の構築について検討しています。これまでに4回の会合を行って、音楽出版者との著作権契約、買い取り(バイアウト)、楽曲コンペのそれぞれについて問題点の洗い出しを行いました。9月28日にオンラインで開催した第4回の委員会ではFCAとして取り組む課題とその解消方法について検討を行いました。委員会では今後、検討結果の取り纏めに入ります。



FCAでは今後も「FCAだより」を発行して活動をお知らせしていきます

©2022 一般社団法人日本音楽作家団体協議会

JASRAC音楽文化事業に関するアンケートへのご協力のお願い

JASRACでは、音楽文化の普及発展に寄与することを目的として、音楽文化基金を原資とした音楽文化事業を実施しております。その一環としまして、現在、次の2つの事業の開始に向けて検討を行っております。

- 若手クリエイターやクリエイター志望者への支援
- 著作権の教育又は啓発

これらの事業をより充実したものとするため、JASRACでは、下記の要領でアンケート調査を実施することにしました。つきましては、アンケートのご回答にご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご協力をいただける場合には、下記の二次元バーコード又はURLからアクセスしてご回答ください。

なお、今回ご回答いただいた内容につきましては、音楽文化事業の内容の検討に使用するほか、回答の集計結果を公表させていただく場合があります。

実施期間 : 2022年10月3日～同年11月25日
アンケートの方式: ウェブ方式(下記のURL又はQRコードからアクセス)
アンケート対象者: ① JASRAC 委託者 (JASRACと管理委託契約を直接締結している方)
② JASRAC 委託者以外の方【若手クリエイター、クリエイターを目指す若者(学生を含む。)及びクリエイターに関わる音楽関係者 (JASRAC 委託者を除く)】
記名の有無 : 無記名
回答所要時間 : 約2～4分(自由記入欄の記入がない場合)

↓ アンケートはこちらから ↓

① JASRAC 委託者
の方はこちら



<https://req.qubo.jp/jasrac/form/membereng>

② JASRAC 委託者以外
の方はこちら



<https://req.qubo.jp/jasrac/form/creatorsupport>